

2023年3月期 第1四半期 決算実績 概況資料

2022年8月4日

株式会社西武ホールディングス (9024)
<https://www.seibuholdings.co.jp/>

I. エグゼクティブ・サマリー

P3

II. 主な営業状況、取り組み

P8

III. セグメント情報及び営業指標

P16

IV. 決算実績詳細

P25

V. 連結業績予想、足元の動向

P29

VI. 補足資料

P32

■ 第1四半期業績

- 行動制限の解除などを受けて回復した需要を取り込み、前年同期比で増収
- 営業利益以下の各段階利益が黒字転換
- セグメント利益は全てのセグメントで黒字（当期より報告セグメントを変更し、建設事業は廃止）
- 業績予想に対して、営業収益および各段階利益は想定を上回り進捗

■ 業績予想

第2四半期以降の需要動向の不確実性などを踏まえ、5月12日公表予想を据え置き

2023年3月期 第1四半期 連結決算実績

- 西武建設株式会社の連結除外による減収があったものの、行動制限の解除などを受けて回復した需要を取り込み、対前年同期で増収（営業収益は12.7%増の1,034億円）
 - － 西武鉄道運輸収入+12.6%、国内ホテル業RevPAR+102.3%
- 増収により営業利益以下の各段階利益は大きく改善し、それぞれ黒字転換
- 固定費は2020/3期1Q比で102億円減少

(金額単位：億円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)	
営業収益	917	1,034	+ 116	+ 12.7%
営業利益	△ 59	76	+ 136	—
償却前営業利益 [※]	74	214	+ 140	+ 188.1%
経常利益	△ 77	75	+ 152	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 88	36	+ 125	—

※ 償却前営業利益は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算定しております。

セグメント別営業収益

(金額単位：億円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要(対前年同期) (+) 増加要因、(-) 減少要因
都市交通・沿線事業	313	355	+ 41	+ 13.3%	(+) 鉄道・バスの運輸収入の増加 (+) 西武園ゆうえんちなど沿線レジャー施設の利用客の増加
ホテル・レジャー事業	238	447	+ 208	+ 87.3%	(+) 国内外のホテル、水族館、ゴルフ場における利用客の増加 (+) 行政機関からの要請による新型コロナ感染拡大防止対策としての貸出ホテルの増加
不動産事業	190	175	△ 15	△ 7.9%	(-) グループ内組織再編に伴うセグメント間取引(グループ内への賃貸等)の減少(利益影響なし) (-) 保険の代理手数料収入の減少 (-) 前期の一部テナント退去に伴う解約金計上の反動減 (-) 東京ガーデンテラス紀尾井町のテナント一部退去に伴う賃料収入の減少 (+) 西武SCCATの増収(利益影響僅少)
建設事業	182	—	△ 182	△ 100.0%	(-) 西武建設、西武建材の連結除外
その他	95	117	+ 21	+ 22.3%	(+) プロ野球公式戦観客動員数の増加 (+) 伊豆箱根事業および近江事業における観光需要、バス、タクシー利用の増加 (-) 横浜アリーナの改修工事に伴う休業(2022年1月～7月休業)
調整額	△ 103	△ 60	+ 42	—	(+) セグメント間取引消去の減少
連結数値	917	1,034	+ 116	+ 12.7%	

(注) 2023/3期より報告セグメントを変更しております。(32～33ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

セグメント別営業利益・償却前営業利益

■ 営業利益

(金額単位：億円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (対前年同期) (+) 増加要因、(-) 減少要因
都市交通・沿線事業	△ 6	24	+ 30	-	(+) 営業収益の増加 (-) 動力費・燃料油脂費、一般管理費の増加
ホテル・レジャー事業	△ 117	0	+ 117	-	(+) 営業収益の増加 (+) 販管費の減少※ (-) 水道光熱費、人件費の増加 (-) 特別損失へ計上した固定費 (前期) 29億円
不動産事業	55	35	△ 20	△ 36.5%	(-) 営業収益の減少 (-) 販管費の増加※
建設事業	8	-	△ 8	△ 100.0%	(-) 西武建設、西武建材の連結除外
その他	△ 1	12	+ 14	-	(+) 営業収益の増加
調整額	1	3	+ 2	+ 174.5%	
連結数値	△ 59	76	+ 136	-	

※ グループ内組織再編に伴い、販管費の一部の費用負担をホテル・レジャー事業から不動産事業に移管

■ 償却前営業利益

(金額単位：億円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)	
都市交通・沿線事業	47	76	+ 29	+ 62.5%
ホテル・レジャー事業	△ 77	44	+ 122	-
不動産事業	85	65	△ 20	△ 24.3%
建設事業	9	-	△ 9	△ 100.0%
その他	9	21	+ 12	+ 136.2%
調整額	0	6	+ 5	+ 789.5%
連結数値	74	214	+ 140	+ 188.1%

■ 特別損失に計上した固定費

(金額単位：億円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	摘要
都市交通・沿線事業	0	-	
ホテル・レジャー事業	29	-	・【2022/3期 1Q】 営業休止中のホテルやレジャー施設に係る人件費、減価償却費等
不動産事業	-	-	
建設事業	-	-	
その他	-	-	
調整額	△ 0	-	
合計	30	-	

(注) 2023/3期より報告セグメントを変更しております。(32～33ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

I. エグゼクティブ・サマリー

P3

II. 主な営業状況、取り組み

P8

III. セグメント情報及び営業指標

P16

IV. 決算実績詳細

P25

V. 連結業績予想、足元の動向

P29

VI. 補足資料

P32

主な営業状況

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q
都市交通・沿線事業	【沿線生活サービス業・スポーツ業】 <ul style="list-style-type: none"> 東京都に所在する温泉施設やフィットネスクラブを休業（4/25～5/31） 5月19日に西武園ゆうえんちをリニューアルオープン、滞留人員を制限し営業 	【沿線生活サービス業・スポーツ業】 <ul style="list-style-type: none"> 一部の施設における営業時間の変更等を除き、通常営業 2022年2月にトモニ4店舗を閉店
ホテル・レジャー事業	【国内ホテル業】 <ul style="list-style-type: none"> 需要動向等を踏まえ、5月中旬以降、北海道や広島県などに所在する5つのホテルで一時営業を休止したほか、営業集約を実施 【海外ホテル業】 <ul style="list-style-type: none"> ハワイ3ホテル、3ゴルフ場は営業継続 StayWell：The Prince Akatoki Londonなど7ホテルにおいて営業休止（The Prince Akatoki Londonは5/17営業再開） 【スポーツ業】 <ul style="list-style-type: none"> 全28ゴルフ場において通常営業（冬期休業を除く） 【その他】 <ul style="list-style-type: none"> マクセル アクアパーク品川において営業を休止（4/25～5/31） 	【国内ホテル業】 <ul style="list-style-type: none"> 需要動向等を踏まえ、北海道に所在する1つのホテルで営業休止を継続しているほか、営業集約を実施 行政機関からの要請により、新型コロナ感染拡大防止対策として都内の複数のホテルで棟貸しを実施 【海外ホテル業】 <ul style="list-style-type: none"> ハワイ3ホテル、3ゴルフ場は営業継続 StayWell：2022年3月末現在3ホテルにおいて営業休止 【スポーツ業】 <ul style="list-style-type: none"> 全28ゴルフ場において通常営業（冬期休業を除く） 【その他】 <ul style="list-style-type: none"> 横浜・八景島シーパラダイスやマクセル アクアパーク品川において水族館内の滞留人員のコントロール等を実施
不動産事業	【不動産賃貸業】 <ul style="list-style-type: none"> 東京都に所在する一部の商業施設において営業を休止（4/25～5/14）したほか、営業時間を短縮 	【不動産賃貸業】 <ul style="list-style-type: none"> 一部の商業施設における営業時間の変更等を除き、通常営業
その他	【西武ライオンズ】 <ul style="list-style-type: none"> 政府や自治体の方針に従い、入場者数を制限しつつも有観客で試合を開催 	【西武ライオンズ】 <ul style="list-style-type: none"> 2022年シーズンは入場者数の制限なく開幕 【横浜アリーナ】 <ul style="list-style-type: none"> 大規模改修工事の実施に伴い休業（～7/31）

中期経営計画における取り組みの進捗状況（経営改革）

2023/3期 1Q

2023/3期 2Q以降

■ アセットライトな事業運営

- ホテル・レジャー事業の一部資産に関するGICとの基本協定書に基づく固定資産譲渡契約を締結（2022年6月30日）

- ホテル・レジャー事業の一部資産の譲渡を実施し、運営受託開始

(1) 譲渡資産の内容および譲渡予定日

資産の名称	譲渡予定日
<ul style="list-style-type: none">ザ・プリンス パークタワー東京札幌プリンスホテルグランドプリンスホテル広島ザ・プリンス 京都宝ヶ池サンシャインシティプリンスホテル	2022年9月30日 または 2023年3月31日までの いずれかの日
<ul style="list-style-type: none">苗場プリンスホテル、志賀高原プリンスホテルなど10ホテル竜王ゴルフコース、大原・御宿ゴルフコースなど10ゴルフ場苗場スキー場、かぐらスキー場など6スキー場	2022年10月1日から 2023年3月31日までの いずれかの日

(2) 譲渡資産の譲渡価額、帳簿価額および譲渡益

譲渡価額：1,471億円

帳簿価額（2022年3月31日時点）：660億円

譲渡益：約800億円

※ 譲渡益は、譲渡価額および2022年3月31日時点の帳簿価額を前提とした場合の概算額を記載しております。（本件取引に関連するアドバイザー費用等を考慮していません）



ザ・プリンス パークタワー東京

中期経営計画における取り組みの進捗状況（経営改革）

2023/3期 1Q

2023/3期 2Q以降

■ 損益分岐点の引き下げ

- 1Qの固定費は102億円減少（対2020/3期1Q）
 - ✓ ホテル・レジャー事業で72億円減少（人件費、販管費）
 - ✓ 建設事業で22億円減少（西武建設の連結除外）
- エネルギー価格の上昇、需要動向を踏まえたコストコントロールを実施

2023/3期 2Q以降

■ 都市交通・沿線事業の経営改革

□ 施策の具体化

都市交通・沿線事業の各事業において、収益力の強化やグループシナジーの発揮できる体制構築の具体化に向けて検討
東日本旅客鉄道株式会社との鉄道業における営業面、運転面での連携施策の具体化

□ 混雑分散化、沿線施設での利用促進策

2022年7月

平日の朝の乗車ピーク時間帯以外の特定時間帯に出入場した際にSEIBU Smile POINTが貯まる「オフピークプラス」と、西武線沿線の観光地や開催イベント等へおでかけの際に特定の条件で乗車するとSEIBU Smile POINTが貯まる「おでかけプラス」の2種類の乗車ポイントサービスを開始

□ 特急等の着席サービス利用促進

2022年12月

西武鉄道のWebで特急券・指定券を購入できるチケットレスサービス「Smooz」をフルリニューアル
Smoozの会員基盤を西武グループの会員サービスSEIBU PRINCE CLUBに一元化することにより、特急券・指定券の購入でSEIBU Smile POINTの付与と、SEIBU Smile POINTを利用した特急券・指定券の購入が可能に

□ 鉄道駅バリアフリー料金制度の活用によりバリアフリー設備の整備を推進

2022年8月4日

同制度に基づく料金設定および整備・徴収計画を定め、国土交通省関東運輸局に届出

- ・徴収期間：8年間（2023年3月～2031年3月）、年間徴収額：約49億円、総徴収額：約392億円、総整備費（2021年4月～2031年3月）：約557億円（ホームドアの新設（23駅62番線）等）
- ・全線対象に、1乗車あたり10円を基本として鉄道駅バリアフリー料金を旅客運賃に加算

中期経営計画における取り組みの進捗状況（経営改革）

2023/3期 1Q

2023/3期 2Q以降

■ ニューノーマルに合わせたサービス変革

働き方の多様化に合わせたサービス変革

- 2022年4月4日
シェアオフィス「emiffice」の3号物件となる「エミフィス所沢」を西武鉄道所沢駅直結の商業施設「グランエミオ所沢」内にオープン
- 2022年4月11日
賃貸ユニットハウスEmi Cube 3号物件「エミキューブ石神井公園」の一般内覧および入居募集を開始



エミフィス所沢

アウトドア関連の事業領域拡大

- ステップアウトにおいて、首都圏にある都市公園においてBBQ事業を展開開始
 - 2022年4月
千葉県、神奈川県、埼玉県、東京都の7公園で展開開始
 - 2022年6月
東京都の1公園で展開開始

グループ内外との連携

- 2022年7月
当社グループ施設へのPCR専門クリニックの開院、プリンスホテルでのPCR事前検査付き宿泊プランの提供など業務連携を行っていた株式会社アルムの第三者割当増資を引き受け
アフターコロナにおいて不可欠な「健康と暮らしの安全・安心」のニーズへの対応や「子育てしやすい環境づくり」の実現を目的とし、西武線沿線における子育て世代に向けた医療サービスの充実等、様々な事業の創出に連携して取り組む

中期経営計画における取り組みの進捗状況（デジタル経営）

2023/3期 1Q

2023/3期 2Q以降

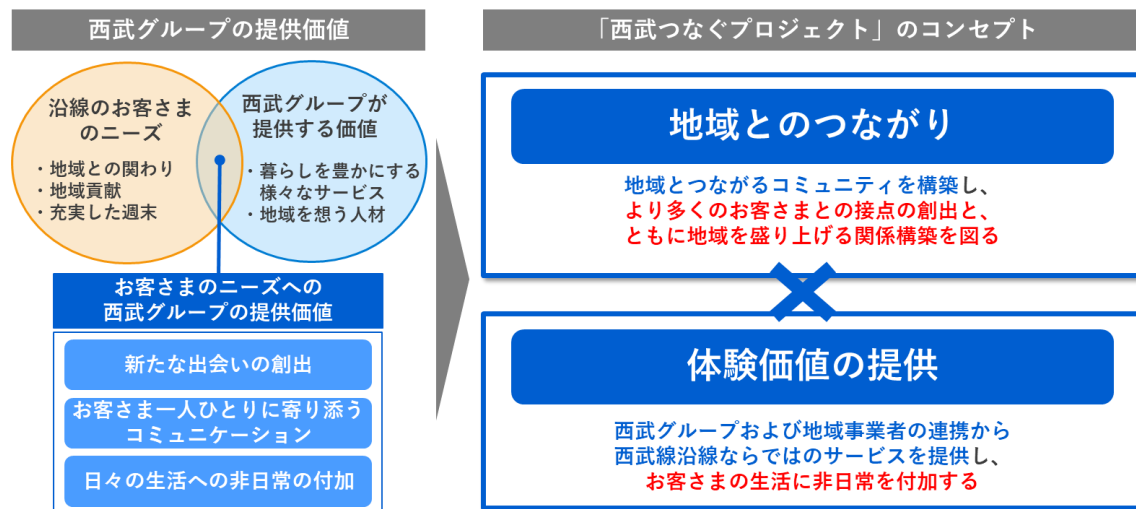
■ デジタル経営

- 2022年4月1日
グループ全体のDXマネジメントやグループマーケティング基盤の利活用、グループ顧客の拡充に向けたサービス構築を目的として、西武ホールディングスに「DX・マーケティング戦略部」新設
- 2022年4月
管理系基幹システムのグループ共通化として、会計システム更新

- 2022年7月
西武線沿線をより「住みやすく」より「関わりたい」まちにしていき、西武グループのファンを増やすことを目的とした実証実験「西武つなぐプロジェクト」を始動
地域の方々が気軽にプロジェクトに関わることのできる場や、「地域をより良くしたい」という思いを持った人同士が交流し、次のステップを踏み出せる場を提供

【プロジェクト一例】

- 2022年7月27日（所沢つなぐ場 #1）
 - 2022年8月3日（練馬つなぐ場 #1）
- 内容：地域への愛着や思いを持った人が“つながり”、その思いを形にすることを目的とした交流イベント




中期経営計画における取り組みの進捗状況（サステナビリティ）

2023/3期 1Q

2023/3期 2Q以降

■ サステナビリティ

- 2022年4月
「ダイヤゲート池袋」において、使用する電気の全てを、西武鉄道が運営する「西武武山ソーラーパワーステーション」による発電（環境価値が付いた電力）で賄い、実質CO₂排出ゼロでの運営を実現
- 2022年4月
プリンスホテルにおいて、プラスチックごみ削減への取組みとして、客室内使い捨てアメニティの不使用や連泊時の客室清掃不要にご協力いただいた場合に、一定額を各施設が所在する自治体の環境保全活動に寄付する取組みを開始
- ESGに関する取組みが評価され、「MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数」、「SOMPO サステナビリティ・インデックス」の構成銘柄に継続して選定
- 2022年7月
2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的な保全を目指す目標である「30by30目標」の達成に向けて、環境省が主導する「生物多様性のための30by30アライアンス」に参画
- The logo for the 30by30 Alliance, featuring a stylized globe icon on the left and the text "30by30" in colorful, rounded letters on the right.
- 2022年7月
西武バスにおいて、伊藤忠エネクス株式会社と連携し、廃食油等を原料として製造されたリニューアブルディーゼルを使用して走る日本初の旅客バスの運行を開始
- 2022年8月5日
西武リアルティソリューションズが、一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社他と協力し、西武秩父駅周辺エリアに点在する古民家3棟を改修
秩父エリアの賑わい創出と持続的な地域活性化を目的としたレストランやカフェを併設した分散型宿泊施設「NIPPONIA 秩父 門前町」を開業
- 2022年7月
WEBサイト内に「西武グループ 新型コロナウイルス関連情報ポータル」を開設し、沿線自治体のワクチン接種場やPCR検査場などの情報に加え、PCR検査専門クリニックの情報や、駅ナカ・コンビニ「トモニー」でのPCR検査キットの販売に関する情報など、沿線にお住まいの方が気軽に情報を得られる仕組みを構築

主なプロジェクト

2022年3月期

2023年3月期

2024年3月期以降

都市交通・沿線

- ◆ 2021年5月開業
西武園ゆうえんちリニューアル



- ◆ 2023年春
西武線 池袋駅 豊島園駅リニューアル

- ◆ 2023年前半開業予定
ワーナー ブラザーズ スタジオツアー東京
- メイキング・オブ・ハリ・ポッター
(運営会社：ワーナー ブラザーズ ジャパン)

新宿線連続立体交差事業の推進

- ◆ 2021年4月開業
軽井沢PHウエスト 新客室棟・温泉棟

- ◆ 2022年4月開業
沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん

- ◆ 2023年春開業予定 ザ・プリンス キタノ ニューヨーク (米・ニューヨーク)

ホテル・レジャー

プリンス スマート インの展開



- ◆ 2021年5月開業
プリンス スマート イン 京都四条大宮

- ◆ 2022年10月開業予定 プリンス スマート イン 博多

- ◆ 2022年11月開業予定 プリンス スマート イン 那覇

- ◆ 2021年4月開業
プリンス スマート イン 熱海

- ◆ 2022年4月開業
プリンス スマート イン 京都三条

- ◆ 2022年秋頃開業予定 プリンス スマート イン 大阪淀屋橋

- ◆ 2023年開業予定「プリンス スマート イン」(宮崎・宮崎市)

StayWell社のグローバル展開

(主な開業予定施設)

- The Prince Akatoki (中国・広州)
- Park Regis by Prince Deira Islands (UAE・ドバイ)
- The Prince Akatoki Riverside Bangkok (タイ・バンコク)

不動産



- ◆ 2021年7月
エミオひばりヶ丘
スケールアップ
オープン

- ◆ 2021年12月 エミキューブ桜台入居募集開始

- ◆ 2022年4月 エミフィス所沢オープン

- ◆ 2022年4月 エミキューブ石神井公園入居募集開始

- ◆ 2024年開業予定
所沢駅西口開発計画



- ◆ 2021年7月
「Karuzawa Prince The
Workation Core」開業

- ◆ 2022年3月
品川駅西口地区(高輪三丁目) 都市計画 国家戦略特別区域における都市再生分科会開催

高輪・品川エリア、芝公園、新宿エリア等の大規模再開発計画の推進

リゾートエリア(軽井沢・箱根・富良野等) サステナビリティを意識した再開発計画の推進

I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 主な営業状況、取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P16
IV. 決算実績詳細	P25
V. 連結業績予想、足元の動向	P29
VI. 補足資料	P32

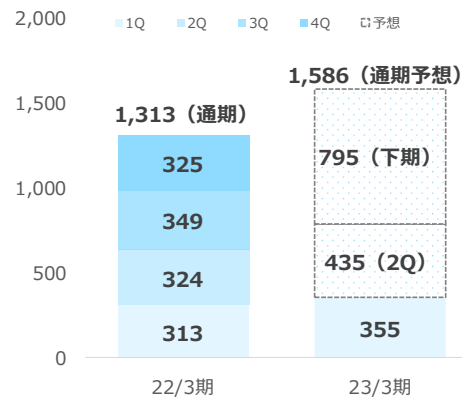
都市交通・沿線事業 概況

(金額単位：百万円)

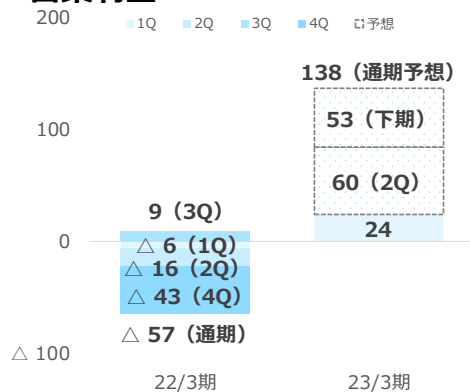
	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	31,357	35,522	+4,165	+13.3%	
鉄道業	20,452	22,613	+2,160	+10.6%	(+) 鉄道運輸収入の増加
バス業	4,945	5,489	+544	+11.0%	(+) バス運輸収入の増加
沿線生活サービス業	4,614	5,802	+1,188	+25.7%	(+) 西武園ゆうえんちなど沿線レジャー施設の利用客の増加 (+) ポートレース多摩川の賃料収入の増加
スポーツ業	606	691	+85	+14.0%	
その他	739	925	+186	+25.3%	(+) タクシーの増収
営業利益	△ 678	2,414	+3,092	-	(+) 営業収益の増加 (-) 動力費・燃料油脂費、一般管理費の増加
償却前営業利益	4,707	7,648	+2,940	+62.5%	

四半期推移 (金額単位：億円)

営業収益



営業利益



西武鉄道 鉄道事業部門の主な費用

(金額単位：百万円)

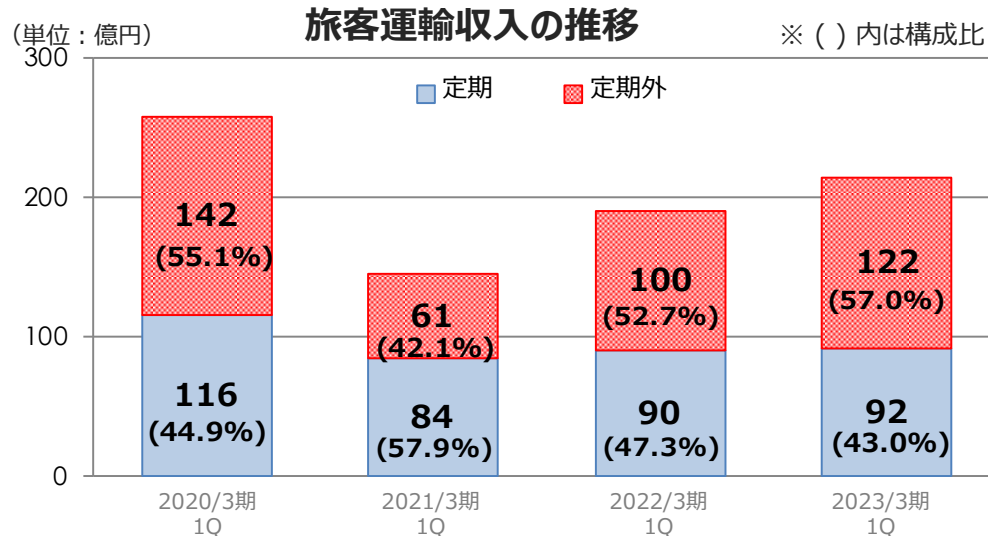
	2023/3期 1Q	対前年同期 増減額
人件費	6,742	+5
修繕費	1,077	△ 127
動力費	1,616	+437
減価償却費	4,012	△ 205
固定資産除却費	35	△ 70

都市交通・沿線事業 鉄道業の運輸成績

輸送人員・旅客運輸収入（西武鉄道株式会社）

（人員単位：千人、金額単位：百万円）

		2020/3期	2021/3期	対前年同期 (増減率)	2022/3期	対前年同期 (増減率)	2023/3期	対前年同期 (増減率)
		1Q	1Q		1Q		1Q	
輸送人員	定期	107,936	70,766	△ 34.4%	80,457	+13.7%	87,664	+ 9.0%
	定期外	63,851	29,214	△ 54.2%	46,533	+59.3%	55,713	+ 19.7%
	計	171,787	99,981	△ 41.8%	126,991	+27.0%	143,377	+ 12.9%
旅客運輸 収入	定期	11,617	8,444	△ 27.3%	9,008	+6.7%	9,222	+ 2.4%
	定期外	14,267	6,144	△ 56.9%	10,040	+63.4%	12,228	+ 21.8%
	計	25,885	14,589	△ 43.6%	19,049	+30.6%	21,451	+ 12.6%



ホテル・レジャー事業 概況

(金額単位：百万円)

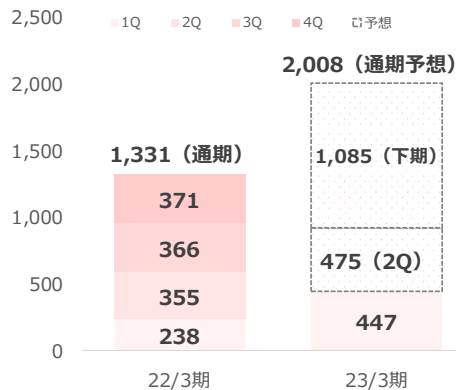
	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	23,891	44,741	+20,850	+87.3%	
国内ホテル業 (保有・リース)	13,262	28,968	+15,705	+118.4%	(+) ホテル利用客の増加 (+) 行政機関からの要請による新型コロナ感染拡大防止対策としての貸出ホテルの増加
国内ホテル業 (MC・FC)	11	66	+55	+477.4%	
海外ホテル業 (保有・リース) ※	3,828	7,414	+3,585	+93.6%	(+) ホテル利用客の増加
海外ホテル業 (MC・FC) ※	34	40	+5	+16.1%	
スポーツ業 (保有・リース)	3,389	4,008	+619	+18.3%	(+) ゴルフ場利用客の増加
スポーツ業 (MC・FC)	-	-	-	-	
その他	3,363	4,242	+879	+26.1%	(+) 横浜・八景島シーパラダイス、マクセルアクアパーク品川の利用客の増加
営業利益	△ 11,713	10	+11,724	-	(+) 営業収益の増加 (+) 販管費の減少
償却前営業利益	△ 7,763	4,463	+12,227	-	(-) 水道光熱費、人件費の増加 (-) 特別損失へ計上した固定費 (前期) 29億円

※ 海外ホテル業の第1四半期会計期間は主として1月～3月

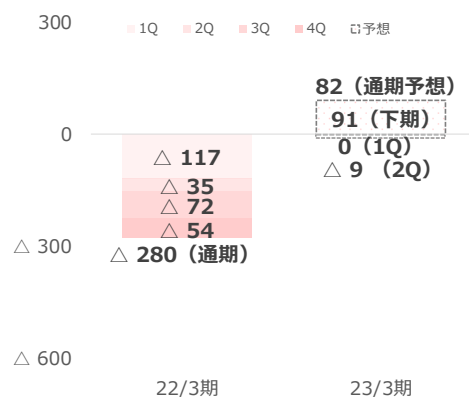
(注) 2023/3期より報告セグメントおよびその内訳の区分を変更しております。(32～33ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

四半期推移 (金額単位：億円)

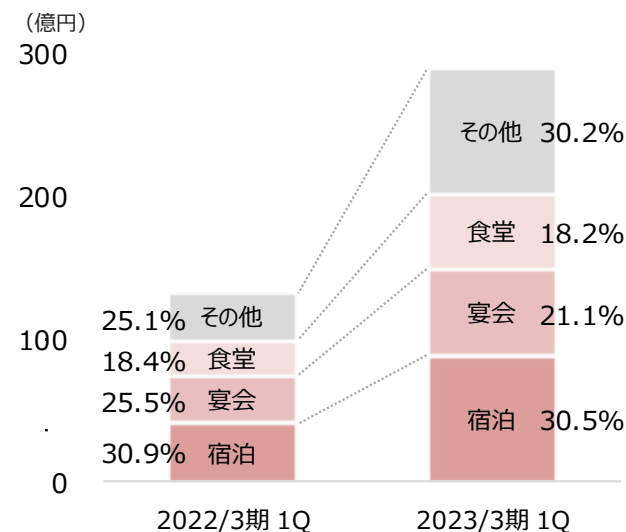
営業収益



営業利益



国内ホテル業 (保有・リース) 営業収益構成



ホテル・レジャー事業 営業指標の推移

国内ホテル業の営業指標

(RevPAR・平均販売室料：円)

		20/3期 1Q	21/3期 1Q	対前年同期	22/3期 1Q	対前年同期	23/3期 1Q	対前年同期
RevPAR	保有・リース	12,500	654	△ 94.8%	2,653	+305.8%	5,497	+107.2%
	MC・FC	—	1,230	—	2,704	+119.8%	2,331	△ 13.8%
	国内ホテル業（全体）	12,500	656	△ 94.8%	2,655	+305.0%	5,373	+102.3%
平均販売室料	保有・リース	15,864	15,163	△ 4.4%	13,023	△ 14.1%	13,656	+4.9%
	MC・FC	—	48,852	—	11,053	△ 77.4%	65,070	+488.7%
	国内ホテル業（全体）	15,864	15,225	△ 4.0%	12,927	△ 15.1%	13,842	+7.1%
客室稼働率	保有・リース	78.8%	4.3%	△ 74.5pt	20.4%	+16.1pt	40.3%	+19.9pt
	MC・FC	—	2.5%	—	24.5%	+21.9pt	3.6%	△ 20.9pt
	国内ホテル業（全体）	78.8%	4.3%	△ 74.5pt	20.5%	+16.2pt	38.8%	+18.3pt

参考：エリア別（国内ホテル業全体）

		20/3期 1Q	21/3期 1Q	対前年同期	22/3期 1Q	対前年同期	23/3期 1Q	対前年同期
RevPAR	首都圏・中日本	14,461	784	△ 94.6%	2,566	+227.2%	4,870	+89.8%
	高輪・品川エリア	14,296	706	△ 95.1%	1,719	+143.6%	3,789	+120.4%
	東日本	7,537	309	△ 95.9%	2,910	+841.4%	6,163	+111.8%
	軽井沢エリア	16,297	1,081	△ 93.4%	8,137	+652.8%	14,532	+78.6%
	西日本	12,205	644	△ 94.7%	2,717	+321.8%	6,583	+142.3%
平均販売室料	首都圏・中日本	16,752	16,038	△ 4.3%	12,333	△ 23.1%	13,537	+9.8%
	高輪・品川エリア	15,968	13,075	△ 18.1%	11,043	△ 15.5%	11,193	+1.4%
	東日本	13,163	12,936	△ 1.7%	13,797	+6.7%	13,147	△ 4.7%
	軽井沢エリア	24,993	17,924	△ 28.3%	22,711	+26.7%	25,221	+11.1%
	西日本	14,592	12,805	△ 12.2%	15,327	+19.7%	16,462	+7.4%
客室稼働率	首都圏・中日本	86.3%	4.9%	△ 81.4pt	20.8%	+15.9pt	36.0%	+15.2pt
	高輪・品川エリア	89.5%	5.4%	△ 84.1pt	15.6%	+10.2pt	33.8%	+18.3pt
	東日本	57.3%	2.4%	△ 54.9pt	21.1%	+18.7pt	46.9%	+25.8pt
	軽井沢エリア	65.2%	6.0%	△ 59.2pt	35.8%	+29.8pt	57.6%	+21.8pt
	西日本	83.6%	5.0%	△ 78.6pt	17.7%	+12.7pt	40.0%	+22.3pt

(注1) 各区分に含まれるホテル名称を35ページに記載しております。

(注2) RevPARおよび客室稼働率の算出に用いる客室総数には、行政機関へのホテル客室全室貸出に伴い一時営業休止しているホテルおよび需要動向等を踏まえて臨時休業したホテルの客室を含んでおります。

ホテル・レジャー事業 営業指標の推移

海外ホテル業（保有・リース）の営業指標

※ 1Qは1月～3月の実績

■ ハワイ

	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	対前年同期	2022/3期 1Q	対前年同期	2023/3期 1Q	対前年同期
RevPAR（円）	31,528	27,515	△ 12.7%	16,745	△ 39.1%	38,883	+ 132.2%
RevPAR（米ドル）	274.15	259.57	△ 5.3%	155.04	△ 40.3%	360.03	+ 132.2%
平均販売室料（円）	40,802	38,053	△ 6.7%	34,300	△ 9.9%	47,319	+ 38.0%
平均販売室料（米ドル）	354.80	358.99	+ 1.2%	317.60	△ 11.5%	438.14	+ 38.0%
客室稼働率	77.3%	72.3%	△ 5.0pt	48.8%	△ 23.5pt	82.2%	+ 33.4pt

■ The Prince Akatoki London

	2021/3期 1Q	2022/3期 1Q	対前年同期	2023/3期 1Q	対前年同期
RevPAR（円）	18,019	—	△ 100.0%	12,733	—
RevPAR（英ポンド）	133.49	—	△ 100.0%	90.67	—
平均販売室料（円）	30,034	—	△ 100.0%	41,233	—
平均販売室料（英ポンド）	222.50	—	△ 100.0%	293.60	—
客室稼働率	60.0%	—	△ 60.0pt	30.9%	+ 30.9pt

（注）2022/3期1Qは営業休止

ホテル・レジャー事業 インバウンドの状況（宿泊客数・室料収入）

国内ホテル業（全体）

（人員単位：千人）

		20/3期 1Q	21/3期 1Q	対前年同期	22/3期 1Q	対前年同期	23/3期 1Q	対前年同期
宿泊客数	邦人客	879	64	△ 92.6%	386	+ 495.3%	774	+ 100.1%
	外国人客	345	0	△ 99.9%	1	+ 430.1%	7	+ 252.1%
	計	1,224	65	△ 94.7%	388	+ 494.9%	781	+ 100.9%
	外国人客比率	28.2%	0.6%	△ 27.6pt	0.5%	△ 0.1pt	0.9%	+ 0.4pt

参考：国内ホテル業（保有・リース）

（人員単位：千人、金額単位：百万円）

		20/3期 1Q	21/3期 1Q	対前年同期	22/3期 1Q	対前年同期	23/3期 1Q	対前年同期
宿泊客数	邦人客	879	64	△ 92.6%	370	+ 472.0%	770	+ 107.9%
	外国人客	345	0	△ 99.9%	0	+ 77.9%	6	+ 946.3%
	計	1,224	65	△ 94.7%	371	+ 469.7%	777	+ 109.4%
	外国人客比率	28.2%	0.6%	△ 27.6pt	0.2%	△ 0.4pt	0.9%	+ 0.7pt
室料収入	外国人客	6,807	53	△ 99.2%	26	△ 50.7%	343	+ 1,202.1%
	外国人客比率	38.8%	5.8%	△ 33.0pt	0.7%	△ 5.1pt	4.3%	+ 3.6pt

参考：国内ホテル業（保有・リース） 外国人宿泊客数および室料収入の構成比

	外国人宿泊客数		外国人客 室料収入	
	22/3期 1Q	23/3期 1Q	22/3期 1Q	23/3期 1Q
中国	6.4%	5.3%	2.9%	4.2%
台湾	0.4%	2.2%	1.6%	1.6%
韓国	1.6%	12.5%	0.5%	13.0%
香港	1.2%	1.0%	15.4%	2.3%
タイ	2.4%	2.8%	1.2%	2.0%
その他アジア	8.4%	18.6%	5.3%	15.6%
北米・欧州	51.3%	46.6%	54.7%	47.9%
その他	28.2%	10.9%	18.5%	13.4%

不動産事業 概況

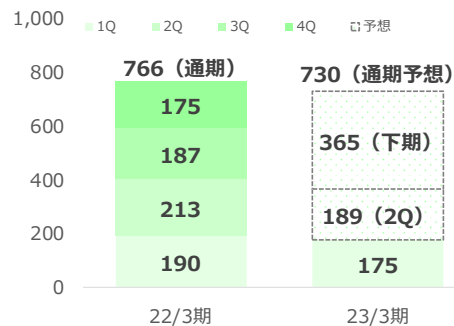
(金額単位：百万円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	19,022	17,522	△ 1,500	△ 7.9%	
不動産賃貸業	11,674	10,281	△ 1,392	△ 11.9%	(-) グループ内組織再編に伴うセグメント間取引(グループ内への賃貸等)の減少(利益影響なし) (-) 前期の一部テナント退去に伴う解約金計上の反動減 (-) 東京ガーデンテラス紀尾井町のテナント一部退去に伴う賃料収入の減少
その他	7,348	7,240	△ 107	△ 1.5%	(-) 保険の代理手数料収入の減少 (-) 造園請負工事の減収 (+) 西武SCCATの増収(利益影響僅少)
営業利益	5,569	3,539	△ 2,030	△ 36.5%	(-) 営業収益の減少
償却前営業利益	8,593	6,506	△ 2,086	△ 24.3%	(-) 販管費の増加

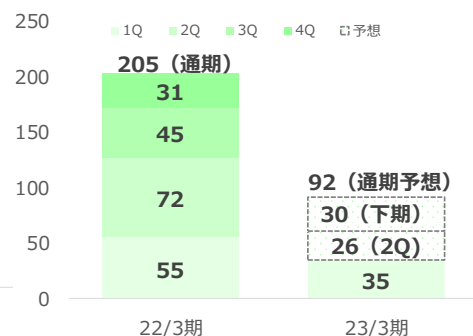
(注) 2023/3期より報告セグメントおよびその内訳の区分を変更しております。(32~33ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

四半期推移 (金額単位：億円)

営業収益



営業利益



建物賃貸物件の期末貸付面積

(面積：千㎡)

	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減面積)
商業施設	244	246	246	244	△ 1
オフィス・住宅	201	206	204	196	△ 7

(注) 土地の賃貸は含んでおりません。

建物賃貸物件の期末空室率

	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期
商業施設	1.6%	1.4%	2.9%	2.1%	△ 0.8pt
オフィス・住宅	3.9%	3.0%	3.8%	7.1%	+ 3.4pt

その他 概況、スポーツ関連

■その他

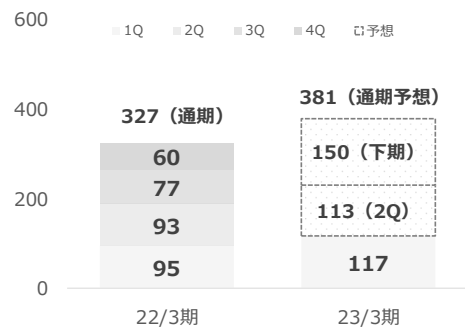
(金額単位：百万円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	9,577	11,712	+2,135	+22.3%	(+) プロ野球公式戦観客動員数の増加 (+) 伊豆箱根事業および近江事業における観光需要、バス、タクシー利用の増加 (-) 横浜アリーナの改修工事に伴う休業（2022年1月～7月休業）
営業利益	△ 127	1,299	+1,426	-	(+) 営業収益の増加
償却前営業利益	923	2,180	+1,257	+136.2%	

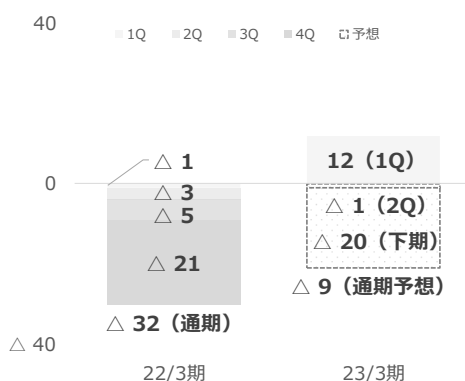
四半期推移

(金額単位：億円)

営業収益



営業利益



■スポーツ関連の営業収益 ※

(金額単位：百万円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要
営業収益	9,712	11,566	+1,854	+19.1%	都市交通・沿線事業（スポーツ業） 前年同期比 +0億円 ホテル・レジャー事業（スポーツ業） 前年同期比 +6億円 その他（スポーツ事業） 前年同期比 +11億円

※ 都市交通・沿線事業およびホテル・レジャー事業におけるスポーツ業、ならびにその他に含まれるスポーツ事業の営業収益の合計

I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 主な営業状況、取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P16
IV. 決算実績詳細	P25
V. 連結業績予想、足元の動向	P29
VI. 補足資料	P32

連結損益計算書サマリー

(金額単位：百万円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期	摘要
営業収益	91,763	103,432	+11,669	都市交通・沿線：+41億円、ホテル・レジャー：+208億円、不動産：△15億円、建設：△182億円、その他：+21億円、調整額：+42億円
営業利益	△ 5,995	7,624	+13,620	都市交通・沿線：+30億円、ホテル・レジャー：+117億円、不動産：△20億円、建設：△8億円、その他：+14億円、調整額：+2億円
営業外収益	1,197	2,502	+1,305	
営業外費用	2,970	2,617	△ 352	
経常利益	△ 7,768	7,509	+15,278	
特別利益	3,778	246	△ 3,532	前期：雇用調整助成金等受入額 32億円
特別損失	3,761	776	△ 2,985	前期：臨時休業等による損失 30億円
税金等調整前四半期純利益	△ 7,751	6,979	+14,731	
法人税等	636	2,987	+2,350	法人税、住民税及び事業税 +6億円、法人税等調整額 +16億円
四半期純利益	△ 8,388	3,992	+12,380	
非支配株主に帰属する四半期純利益	483	323	△ 159	
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 8,871	3,668	+12,540	

営業外・特別損益

(金額単位：百万円)

	2022/3期 1Q	2023/3期 1Q	対前年同期	摘要
営業利益	△ 5,995	7,624	+13,620	
営業外収益	1,197	2,502	+1,305	
受取利息・配当金	425	441	+16	
バス路線運行維持費補助金	127	108	△ 18	
持分法による投資利益	3	0	△ 2	
為替差益	—	803	+803	
感染拡大防止協力金受入額	258	323	+64	
雇用調整助成金等受入額	—	546	+546	
その他営業外収益	382	278	△ 104	
営業外費用	2,970	2,617	△ 352	
支払利息	2,326	2,019	△ 306	
その他営業外費用	644	598	△ 45	
経常利益	△ 7,768	7,509	+15,278	
特別利益	3,778	246	△ 3,532	
固定資産売却益	39	178	+139	
工事負担金等受入額	44	50	+5	
補助金収入	7	16	+9	
雇用調整助成金等受入額	3,271	—	△ 3,271	
その他特別利益	415	—	△ 415	
特別損失	3,761	776	△ 2,985	
減損損失	123	295	+171	
固定資産売却損	0	—	△ 0	
固定資産除却損	223	262	+38	
工事負担金等圧縮額	44	50	+5	
固定資産圧縮損	6	15	+9	
投資有価証券評価損	18	141	+122	
臨時休業等による損失	3,009	—	△ 3,009	6ページの「特別損失に計上した固定費」を参照
その他特別損失	335	10	△ 324	
税金等調整前四半期純利益	△ 7,751	6,979	+14,731	

連結貸借対照表サマリー

(金額単位：百万円)

	2022/3期 期末	2023/3期 1Q末	対前期	摘要
資産 合計	1,703,442	1,640,708	△ 62,733	
流動資産	135,713	74,447	△ 61,265	現金及び預金 △63,295 受取手形、売掛金及び契約資産 +1,608
固定資産	1,567,729	1,566,261	△ 1,467	有形・無形固定資産 △2,932 投資有価証券 +2,413
負債 合計	1,316,225	1,246,985	△ 69,239	
流動負債	451,186	382,013	△ 69,173	短期借入金 △48,045 未払法人税等 △6,505 支払手形及び買掛金 △2,168 その他 △29,864 (工事未払金の減少など) 前受金 +13,007 賞与引当金 +4,413
固定負債	865,038	864,972	△ 66	長期借入金 △3,698 リース債務 +2,765 繰延税金負債 +1,069
純資産 合計	387,217	393,723	+6,505	
自己資本	311,141	318,159	+7,018	為替換算調整勘定 +3,439 利益剰余金 +2,162 その他有価証券評価差額金 +1,840
非支配株主持分	75,777	75,287	△ 490	
有利子負債 期末残高	931,116	882,155	△ 48,960	
ネット有利子負債	843,628	857,963	+14,335	
自己資本比率	18.3%	19.4%	+1.1pt	
D/Eレシオ (倍)	3.0	2.8	△ 0.2	

I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 主な営業状況、取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P16
IV. 決算実績詳細	P25
V. 連結業績予想、足元の動向	P29
VI. 補足資料	P32

2023年3月期通期 連結業績予想（変更なし）

第2四半期以降の需要動向の不確実性などを踏まえ、5月12日公表予想を据え置き

なお、ホテル・レジャー事業に係るアセットライトにともない、2023年3月期において譲渡益を計上する見込みですが、譲渡契約に定める前提条件の充足により譲渡日及び譲渡資産が確定することから、今後、修正が必要となった場合には速やかに公表します

■ 2023年3月期 第2四半期（累計） 予想

（金額単位：億円）

	連結		都市交通・沿線事業		ホテル・レジャー事業		不動産事業		建設事業		その他		調整額	
	対前年同期		対前年同期		対前年同期		対前年同期		対前年同期		対前年同期		対前年同期	
営業収益	2,140	+ 9.8%	791	+ 24.0%	923	+ 55.3%	365	△ 9.6%	-	△ 100.0%	231	+ 22.1%	△ 170	-
営業利益	150	-	85	-	△ 9	-	62	△ 51.7%	-	△ 100.0%	11	-	1	△ 47.4%
償却前営業利益	430	+ 82.3%	191	+ 122.2%	80	-	121	△ 35.9%	-	△ 100.0%	30	+ 86.8%	8	+ 672.9%
経常利益	110	-												
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50	-												

■ 2023年3月期 通期予想

（金額単位：億円）

	連結		都市交通・沿線事業		ホテル・レジャー事業		不動産事業		建設事業		その他		調整額	
	対前期		対前期		対前期		対前期		対前期		対前期		対前期	
営業収益	4,430	+ 11.6%	1,586	+ 20.8%	2,008	+ 50.8%	730	△ 4.7%	-	△ 100.0%	381	+ 16.3%	△ 275	-
営業利益	310	-	138	-	82	-	92	△ 55.3%	-	△ 100.0%	△ 9	-	7	+ 750.3%
償却前営業利益	880	+ 107.5%	361	+ 115.5%	261	-	211	△ 35.2%	-	△ 100.0%	31	+ 269.9%	16	-
経常利益	250	-												
親会社株主に帰属する 当期純利益	820	+ 671.9%												

足元の動向（鉄道業、国内ホテル業）

■ 鉄道業 改札通過人員（前年同月比）

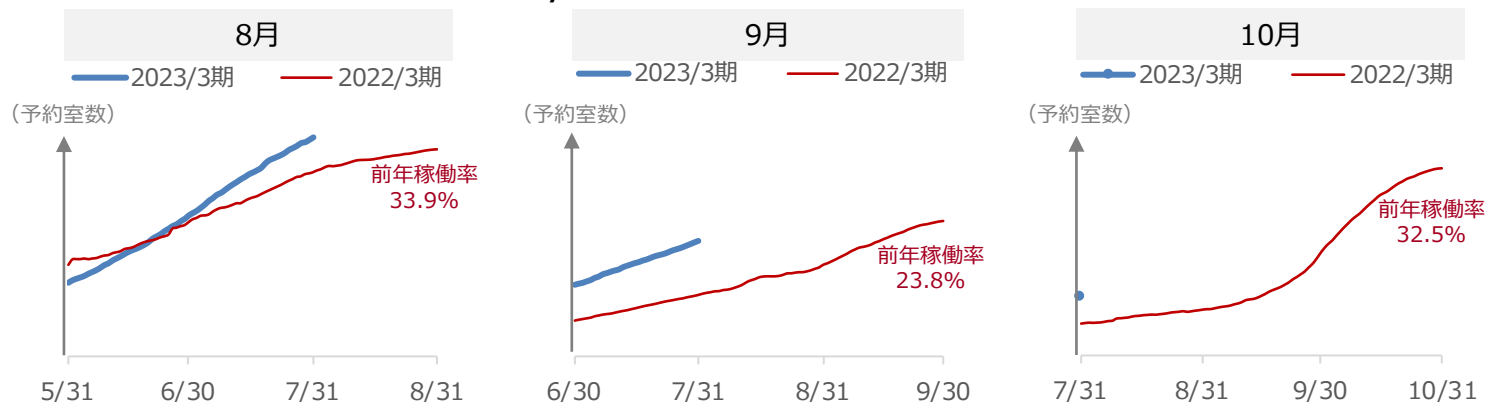
2022年	4月	5月	6月	7月1日～29日
定期	+4.4%	+13.4%	+10.3%	+9%
(2019年度比)	(△ 17.7%)	(△ 28.0%)	(△ 21.7%)	(△ 24%)
定期外	+13.8%	+29.5%	+16.4%	+8%
(2019年度比)	(△ 13.7%)	(△ 10.0%)	(△ 9.8%)	(△ 17%)
計	+8.9%	+20.7%	+13.0%	+8%
(2019年度比)	(△ 15.8%)	(△ 20.3%)	(△ 16.7%)	(△ 21%)

■ 国内ホテル業

営業指標（前年同月比）

2022年	4月	5月	6月	7月
RevPAR	+75.5%	+116.0%	+115.4%	△ 26%
(2019年度比)	(△ 64.8%)	(△ 52.8%)	(△ 52.5%)	(△ 46%)
平均販売室料	+12.3%	+0.6%	+7.9%	△ 34%
(2019年度比)	(△ 20.1%)	(△ 6.2%)	(△ 10.7%)	(+2%)
客室稼働率	+ 12.5pt	+ 21.2pt	+ 20.9pt	+ 5pt
(2019年度比)	(△ 44.0pt)	(△ 39.2pt)	(△ 36.9pt)	(△ 38pt)
(当期実績値)	(34.7%)	(39.7%)	(42.0%)	(43%)

宿泊予約状況（予約室数推移）※ 2023/3期は7月31日まで



I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 主な営業状況、取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P16
IV. 決算実績詳細	P25
V. 連結業績予想、足元の動向	P29
VI. 補足資料	P32

報告セグメント変更による影響（営業収益）

✓ グループ内組織再編やスポーツ事業の強化、西武建設の株式譲渡に伴い報告セグメントを変更

（金額単位：億円）

変更前			
セグメント	明細区分	主な事業の内容	2022/3期 1Q (変更前)
ホテル・レジャー事業			238
	ホテル業 (シティ)	国内の保有またはリースにより運営するホテル	91
	ホテル業 (リゾート)	※プリンス スマート イン (PSI) を除く	39
	海外ホテル業	ハワイ、StayWellなど	38
	スポーツ業	ゴルフ場、スキー場、 テニス施設・ボウリング場等	1億円 35
		国内のMC・FCにより運営するホテル (注1)	0億円
	その他	PSI ^(注2) 、横浜八景島など ※ MC : management contract FC : franchise	0億円 33
不動産事業			148
	不動産賃貸業	オフィス、レジデンス、商業など ※PM (Property Management) を含む	116
	その他	西武SCCAT、販売、AM (Asset Management) など	32
建設事業			223
	建設業	西武建設	173
	その他	西武建材、西武造園ほか	41億円 50
その他			95
スポーツ事業		西武ライオンズ、横浜アリーナ	
新規事業		ブルーインキュベーション ブルーミュージ	0億円

変更後			
セグメント	明細区分	主な事業の内容	2022/3期 1Q (変更後)
ホテル・レジャー事業			238
	国内ホテル業 (保有・リース)	国内の保有またはリースにより運営するホテル (西武リアルティソリューションズ (SRS) 保有資産)	132
	国内ホテル業 (MC・FC)	国内のMC・FCにより運営するホテル (第三者オーナーからの運営受託等)	0
	海外ホテル業 (保有・リース)	海外の保有またはリースにより運営するホテル (ハワイ、およびStayWellのうち The Prince Akatoki Londonなど)	38
	海外ホテル業 (MC・FC)	海外のMC・FCにより運営するホテル	0
	スポーツ業 (保有・リース)	国内の保有またはリースにより運営するゴルフ場、スキー場 (SRS保有資産)	33
	スポーツ業 (MC・FC)	国内のMC・FCにより運営するゴルフ場、スキー場 (第三者オーナーからの運営受託等)	—
	その他	横浜八景島など	33
不動産事業			190
	不動産賃貸業	オフィス、レジデンス、商業など (PM含む)	116
	その他	西武SCCAT、販売、AMなど 西武造園ほか	73
建設事業			182
	建設業	西武建設	173
	その他	西武建材	9
その他			95
スポーツ事業		西武ライオンズ、横浜アリーナ ブルーミュージ	
新規事業		ブルーインキュベーション	

(注1) 2022年3月末時点：東京ベイ潮見プリンスホテル、ザ・ホテル青龍 京都清水

(注2) 2022年3月末時点：プリンス スマート イン 恵比寿 (リース)、プリンス スマート イン 熱海 (保有)、プリンス スマート イン 京都四条大宮 (リース)

報告セグメント変更による影響（営業利益・償却前営業利益）

（金額単位：億円）

変更前

■ 営業利益

セグメント	主な事業の内容	2022/3期 1Q (変更前)
ホテル・レジャー事業		△ 117
不動産事業		55
建設事業		8
	西武造園ほか	△ 0
その他		△ 1

■ 償却前営業利益

セグメント	主な事業の内容	2022/3期 1Q (変更前)
ホテル・レジャー事業		△ 77
不動産事業		85
建設事業		9
	西武造園ほか	0
その他		9

変更後

セグメント	主な事業の内容	2022/3期 1Q (変更後)
ホテル・レジャー事業		△ 117
不動産事業		55
建設事業		8
その他		△ 1

セグメント	主な事業の内容	2022/3期 1Q (変更後)
ホテル・レジャー事業		△ 77
不動産事業		85
建設事業		9
その他		9

ホテル・レジャー事業 施設概要

■ 国内ホテル業

	ホテル数 (か所)		客室数 (室)	
	2021/6末	2022/6末	2021/6末	2022/6末
国内ホテル業	51	53	18,391	18,863
保有・リース	49	51	17,738	18,210
MC・FC	2	2	653	653

参考：エリア別 (国内ホテル業全体)

	ホテル数 (か所)		客室数 (室)	
	2021/6末	2022/6末	2021/6末	2022/6末
首都圏・中日本	25	25	10,952	10,948
高輪・品川エリア	4	4	5,138	5,138
東日本	19	19	5,616	5,615
軽井沢エリア	3	3	688	687
西日本	7	9	1,823	2,300

■ 海外ホテル業

	ホテル数 (か所)		客室数 (室)	
	2021/3末	2022/3末	2021/3末	2022/3末
海外ホテル業	35	33	5,678	5,570
保有・リース	6	12	1,611	1,518
ハワイ	3	3	1,064	1,064
The Prince Akatoki	1	1	82	82
MC・FC	29	21	4,067	4,052

国内ホテル業に含むホテル一覧 (2022年6月30日時点)

エリア	保有・リース	MC・FC ※Management Contract・Franchise Contract																								
首都圏・中日本 (高輪・品川エリアに含むホテルを下線で表示)	<table border="0"> <tr> <td>ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町</td> <td>大磯プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>ザ・プリンス パークタワー東京</td> <td>プリンス スマート イン恵比寿</td> </tr> <tr> <td>東京プリンスホテル</td> <td>ザ・プリンス 箱根芦ノ湖</td> </tr> <tr> <td><u>ザ・プリンス さくらタワー東京</u></td> <td>龍宮殿</td> </tr> <tr> <td><u>グランドプリンスホテル高輪</u></td> <td>箱根湯の花プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td><u>グランドプリンスホテル新高輪</u></td> <td>箱根仙石原プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td><u>品川プリンスホテル</u></td> <td>箱根園コテージ</td> </tr> <tr> <td>新宿プリンスホテル</td> <td>下田プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>サンシャインシティプリンスホテル</td> <td>三養荘</td> </tr> <tr> <td>川越プリンスホテル</td> <td>プリンス バケーション クラブ 三養荘</td> </tr> <tr> <td>新横浜プリンスホテル</td> <td>川奈ホテル</td> </tr> <tr> <td>鎌倉プリンスホテル</td> <td>プリンス スマート イン熱海</td> </tr> </table>	ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町	大磯プリンスホテル	ザ・プリンス パークタワー東京	プリンス スマート イン恵比寿	東京プリンスホテル	ザ・プリンス 箱根芦ノ湖	<u>ザ・プリンス さくらタワー東京</u>	龍宮殿	<u>グランドプリンスホテル高輪</u>	箱根湯の花プリンスホテル	<u>グランドプリンスホテル新高輪</u>	箱根仙石原プリンスホテル	<u>品川プリンスホテル</u>	箱根園コテージ	新宿プリンスホテル	下田プリンスホテル	サンシャインシティプリンスホテル	三養荘	川越プリンスホテル	プリンス バケーション クラブ 三養荘	新横浜プリンスホテル	川奈ホテル	鎌倉プリンスホテル	プリンス スマート イン熱海	東京ベイ潮見プリンスホテル
ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町	大磯プリンスホテル																									
ザ・プリンス パークタワー東京	プリンス スマート イン恵比寿																									
東京プリンスホテル	ザ・プリンス 箱根芦ノ湖																									
<u>ザ・プリンス さくらタワー東京</u>	龍宮殿																									
<u>グランドプリンスホテル高輪</u>	箱根湯の花プリンスホテル																									
<u>グランドプリンスホテル新高輪</u>	箱根仙石原プリンスホテル																									
<u>品川プリンスホテル</u>	箱根園コテージ																									
新宿プリンスホテル	下田プリンスホテル																									
サンシャインシティプリンスホテル	三養荘																									
川越プリンスホテル	プリンス バケーション クラブ 三養荘																									
新横浜プリンスホテル	川奈ホテル																									
鎌倉プリンスホテル	プリンス スマート イン熱海																									
東日本 (軽井沢エリアに含むホテルを下線で表示)	<table border="0"> <tr> <td>札幌プリンスホテル</td> <td><u>ザ・プリンス ヴィラ軽井沢</u></td> </tr> <tr> <td>屈斜路プリンスホテル</td> <td><u>ザ・プリンス 軽井沢</u></td> </tr> <tr> <td>釧路プリンスホテル</td> <td>軽井沢プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>富良野プリンスホテル</td> <td>軽井沢浅間プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>新富良野プリンスホテル</td> <td>プリンス バケーション クラブ 軽井沢浅間</td> </tr> <tr> <td>函館大沼プリンスホテル</td> <td>プリンス バケーション クラブ ヴィラ軽井沢浅間</td> </tr> <tr> <td>十和田プリンスホテル</td> <td>孀恋プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>雫石プリンスホテル</td> <td>万座プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>苗場プリンスホテル</td> <td>万座高原ホテル</td> </tr> <tr> <td></td> <td>志賀高原プリンスホテル</td> </tr> </table>	札幌プリンスホテル	<u>ザ・プリンス ヴィラ軽井沢</u>	屈斜路プリンスホテル	<u>ザ・プリンス 軽井沢</u>	釧路プリンスホテル	軽井沢プリンスホテル	富良野プリンスホテル	軽井沢浅間プリンスホテル	新富良野プリンスホテル	プリンス バケーション クラブ 軽井沢浅間	函館大沼プリンスホテル	プリンス バケーション クラブ ヴィラ軽井沢浅間	十和田プリンスホテル	孀恋プリンスホテル	雫石プリンスホテル	万座プリンスホテル	苗場プリンスホテル	万座高原ホテル		志賀高原プリンスホテル					
札幌プリンスホテル	<u>ザ・プリンス ヴィラ軽井沢</u>																									
屈斜路プリンスホテル	<u>ザ・プリンス 軽井沢</u>																									
釧路プリンスホテル	軽井沢プリンスホテル																									
富良野プリンスホテル	軽井沢浅間プリンスホテル																									
新富良野プリンスホテル	プリンス バケーション クラブ 軽井沢浅間																									
函館大沼プリンスホテル	プリンス バケーション クラブ ヴィラ軽井沢浅間																									
十和田プリンスホテル	孀恋プリンスホテル																									
雫石プリンスホテル	万座プリンスホテル																									
苗場プリンスホテル	万座高原ホテル																									
	志賀高原プリンスホテル																									
西日本	<table border="0"> <tr> <td>名古屋プリンスホテル スカイトワー</td> <td>プリンス スマート イン 京都四条大宮</td> </tr> <tr> <td>びわ湖大津プリンスホテル</td> <td>プリンス スマート イン 京都三条</td> </tr> <tr> <td>ザ・プリンス 京都宝ヶ池</td> <td>日南海岸 南郷プリンスホテル</td> </tr> <tr> <td>グランドプリンスホテル広島</td> <td>沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん</td> </tr> </table>	名古屋プリンスホテル スカイトワー	プリンス スマート イン 京都四条大宮	びわ湖大津プリンスホテル	プリンス スマート イン 京都三条	ザ・プリンス 京都宝ヶ池	日南海岸 南郷プリンスホテル	グランドプリンスホテル広島	沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん	ザ ホテル青龍 京都清水																
名古屋プリンスホテル スカイトワー	プリンス スマート イン 京都四条大宮																									
びわ湖大津プリンスホテル	プリンス スマート イン 京都三条																									
ザ・プリンス 京都宝ヶ池	日南海岸 南郷プリンスホテル																									
グランドプリンスホテル広島	沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん																									

ディスクレーマー

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び不確実な要因に係る仮定を前提として作成しており、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。